

た。  
鶴瀬・水谷方面からも見  
える南畠の象徴的老木だつ  
た。

高さ20メートルもあり  
「大杉」と呼ばれていた。  
この杉の老木があつた。

鳥は忙しくなる。求愛・  
巣作り・産卵・抱卵・孵  
化・子育てなどで、辺り  
一帯はにぎやかになる。  
大杉にもカツコウがよく  
来ていた。高い所から下  
を、見下ろし、カツコウ、  
カツコウと寂しそうにま  
た暇そうに、のんびりと  
鳴いているように感じた。  
だから「閑古鳥」とも言つ

南畠公民館の南に金蔵  
院というお寺がある。こ  
こには、かつて樹齢数百  
年の杉の老木があつた。  
「大杉」と呼ばれていた。

カツコウは、産卵はす  
るが抱卵や子育てはしな  
い。巣作りもしないとい  
う。怠け者だね。じや、  
どこで卵を産み、どこで  
子を育てるのだろう。  
「託卵」というずるいや  
り方があるのだ。他の野  
鳥の空き巣に産卵し、そ  
の親に世話をさせるのだ。

南畠公民館の南に金蔵  
院というお寺がある。こ  
こには、かつて樹齢数百  
年の杉の老木があつた。

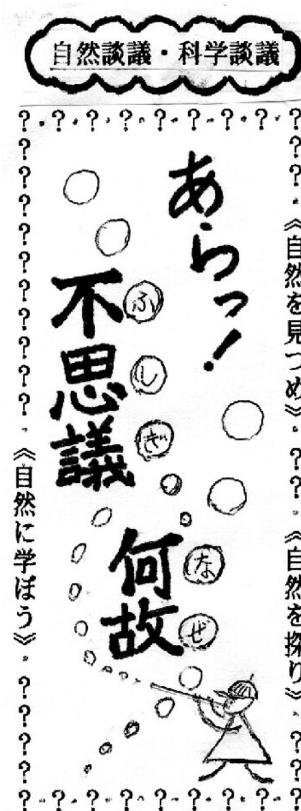
5、6月になると、野  
鳥は忙しくなる。求愛・  
巣作り・産卵・抱卵・孵  
化・子育てなどで、辺り  
一帯はにぎやかになる。

カツコウは、産卵はす  
るが抱卵や子育てはしな  
い。巣作りもしないとい  
う。怠け者だね。じや、  
どこで卵を産み、どこで  
子を育てるのだろう。

5月10日からバードウイーク、愛鳥週間だ。野鳥たちも求愛・産卵・抱卵・子育ての時期で忙しい。そんな多忙な中、カツコウ、カツコウと、のんびり美声をあげて、空き巣を狙っている野鳥がいる。さえずり通りのカツコウだ。では、何故、空き巣を狙うのか暴いてみよう。

この老木は、野鳥にも重要な存在だった。野鳥の棲み家でもあり、渡り鳥や漂鳥の一時的止まり木でもあつたのだ。

## カツコウはざるい



NO. 44 (通算44)

## 絵・文・題字

渋谷 一夫

た。多忙な時期に、何故のんびりしていたのかな。

卵は温めないとやがて死んでしまう。そこで「託卵」という習性が生まれたのだろう。野鳥の親はお人好しだね。

だが不思議なのは、カツコウの卵が先に孵化することだ。先に生まれたカツコウのヒナは、ほかの卵を全部放り出し野鳥の親を独り占めしてしまうことだ。何と悪知恵の働くヒナだろう。この託卵の被害を受ける野鳥は、多種にわたっている。ウグイスをはじめアオジ、ホオジロ、モズ、キセキレ

## 何故、託卵する…?

イ、オオヨシキリなどだ。カツコウは、普通1つの巣に1個卵を産む。だがして卵を抱いて温め孵化させる。生まれたヒナには餌を運び育て上げる。だが、カツコウはそれをしない。卵は産みっぱなし。

多くの鳥も、それだけ被害鳥も多くなる。



## 託卵するカツコウ

野鳥は定温動物だ。体温は40から43°C位だ。だがカツコウは夜になると体温が下がってしまい卵を温められないのだ。だから、ほかの野鳥に託す

がある。本当だろうか。



託卵された野鳥の巣